



Cosse亀田

住所：亀田1-11-14 NO17 2017・11・25

いつまでも、この地域で自分らしく

☎ * FAX : 024-953-6833

発行* 石井 うた (医療生協桑野支部)

▽ 10月の利用者は180名でした。(食事は3回で37名でした)

郡山医療生協の桑野支部から参加しました

11月10日*2017・北海道・東北ブロック組合員交流集会in松島

健康でいつまでも元気に自分らしく生活できるように、みんなで考えて、実践していく。なかなか一人では解決できないことをみんなで知恵を出し合って「私らしく生きていける」社会を作っていく活動を他の生協の方々の実践から、頑張っている姿に「感動」しました。



菅野さんとクラフトバンド教室

11月23日 7名の参加



ティッシュケースを作りました。月一度行い、続けていきますので是非参加してください。詳しくは電話ください。

☆12月11日(月) リース作りをします。

1月は大きなバックを予定しています。

12月の予定表は裏面です。ぜひ参加してください!

<今後の予定>

12月7日(木) シンプルおやつ作り・
折り紙教室13時から



12月9日(土) 午後1時から 第4回*憲法カフェ



つれづれ 避難解除された飯館村の方が前田地区(原発から4.5km)の所にそばの種をまき、出来たそばからは放射能物質が26Bq検出されたとのこと。国の基準は100Bqより少ないが、北海道の0Bqと並べたら、だれも買わないだろう。また国はフレコンバックが山積みになっているところに戻って暮らせという。県内にはフレコンバックが2200万個あり目の前からなくなるのに何十年もかかる。生きているうちはフレコンバックとにらめっこ、これが飯館村の実情。の記事を読んだ。まだ68000人が故郷に帰れない現実。そして政府は約30基ある原発を再稼働を進めている。真摯に国民の声を聴いてほしいものです。